

2021 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人オリーブの家
活動テーマ	被災者の心に寄り添うボランティアのための学び



目的

- ①被災者心理を理解し、被災者の心に寄り添ったボランティア活動ができる
- ②自分自身の心の健康が保て、ボランティア活動が継続できる

実際に被災現場で心理カウンセラーとしてボランティア活動をしてきた心理士の方から話を伺い、被災者の心理を学び心に寄り添えるボランティア活動を行うこと、また継続するための自分自身の心の持ち方あり方を学び、ボランティア活動を継続できることが目的。

実施方法

- ①心理の専門家による被災者心理を学ぶためのセミナー
- ②心理の専門家によるボランティアを継続するためのセミナー

活動で得られた成果

① 災害被災者心理をまなぶことにより、被災者が求めていること、サポートの時期、現状などをより理解でき、心により沿ったボランティア活動ができる。それにより、被災者自身の心のケアも進み、復興も早く進むよう手助けができる。

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて、動画配信とした。DVD を作成し関係機関へ配布。特に地域の民生児童委員に配布が出来たことで、これまでの災害時の対応を見直していただけることとなったことは大きな成果である。

更に、動画を You tube 配信したことで、多くの方に発信ができた。災害ボランティア活動をされていた団体からご連絡をいただき心理的支援の重要性を認識いただいた。2 回目の配信でスタッフと学びを深めていただけることとなった。

② ボランティアに対する考え方や在り方、また自分自身の心のケア、コントロール法を学ぶことにより心の健康が保てる。また、それによりボランティアの継続につながり社会貢献ができる。

1 回目のセミナーで地域の民生児童委員との新たな連携関係構築の糸口ができたことで、2 回目のセミナー後に民生児童委員の研修会に参加することができた。災害時のボランティア活動に心理面での対応を津山市全民生児童委員に周知をしていただけることになり、大きな成果である。

①心理の専門家による被災者心理を学ぶためのセミナー

https://www.youtube.com/watch?v=yRWVnhv_8X4

②心理の専門家によるボランティアを継続するためのセミナー

<https://youtu.be/-VgAmVIGjsU>